



プレスリリース

報道関係者各位

2017年3月9日
Veeva Japan株式会社

Veeva、2017年度第4四半期および通年の業績を発表

2017年度の総売上高は5億4,400万ドル、前年比33%の増収
第4四半期の総売上高は1億5,020万ドル、前年比31%の増収

2017年度のサブスクリプション契約による売上高は4億3,430万ドル、前年比37%の増収
第4四半期のサブスクリプション契約による売上高は1億1,950万ドル、前年比32%の増収

ライフサイエンス業界向け業務用クラウドソフトウェアソリューションのリーディングプロバイダーである Veeva Systems【NYSE:VEEV】(本社：カリフォルニア州プレザントン、日本法人 本社：東京都渋谷区、日本法人代表取締役：岡村 崇、以下 Veeva)は、2017年1月31日を末日とする第4四半期と通年の業績を発表しました。(本リリースは、Veeva 米国本社が2017年2月28日に発表した報道資料の抄訳です。原文は[こちら](https://www.veeva.com/resources/veeva-announces-fourth-quarter-and-fiscal-year-2017-results/)《<https://www.veeva.com/resources/veeva-announces-fourth-quarter-and-fiscal-year-2017-results/>》からご覧頂けます。)

Veeva の Peter Gassner 最高経営責任者 (CEO) は次のように述べています。「当社は第4四半期に素晴らしい成績を達成し、前年に続き2017年度も好調のうちに終わることができました。当社が一貫して期待以上の業績を達成し続けていられるのは、これまで10年以上にわたって基礎を築いてきたことが成果に結びついた結果です。その間に Veeva の存在を業界内で信頼できるパートナーとして確立させ、臨床試験、規制、品質、メディカル、コマーシャルなどライフサイエンスのもっとも戦略的な機能全般にわたる革新的なソリューションを提供してきました。今後、次の10年も堅実な有機的成長を続けていくために当社は今もその種まきをしています。」

2017 年度第 4 四半期業績:

- **売上高:** 第 4 四半期の総売上高は 1 億 5,020 万ドルで、前年同期の 1 億 1,430 万ドルから 31%の増収。第 4 四半期のサブスクリプション契約による売上高は 1 億 1,950 万ドルで、前年同期の 9,040 万ドルから 32%の増収となりました。
- **営業利益と Non-GAAP の営業利益:** 第 4 四半期の営業利益は 3,250 万ドルで、前年同期の 1,520 万ドルから 114%の増益。第 4 四半期の Non-GAAP の営業利益は 4,620 万ドルで、前年同期の 2,520 万ドルから 83%の増益となりました。
- **純利益と Non-GAAP の純利益:** 第 4 四半期の純利益は 2,170 万ドルで、前年同期の 1,760 万ドルから 23%の増益。第 4 四半期の Non-GAAP の純利益は 3,270 万ドルで、前年同期の 2,190 万ドルから 49%の増益となりました。
- **1 株当たり純利益と Non-GAAP の 1 株当たり純利益:** 第 4 四半期の完全希薄化後 1 株当たり純利益は前年同期の 0.12ドルから 0.15ドルとなりました。これに対し、Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は、前年同期の 0.15ドルから 0.22ドルとなりました。

2017 年度通期業績:

- **売上高:** 2017 年 1 月 31 日を末日とする会計年度の総売上高は 5 億 4,400 万ドルで、前年度の 4 億 920 万ドルから 33%の増収。サブスクリプション契約による売上高は 4 億 3,430 万ドルで、前年度の 3 億 1,630 万ドルから 37%の増収となりました。
- **営業利益と Non-GAAP の営業利益:** 2017 年度の営業利益は 1 億 800 万ドルで、前年度の 7,860 万ドルから 37%の増益。2017 年度の Non-GAAP の営業利益は 1 億 5,990 万ドルで、前年度の 1 億 860 万ドルから 47%の増益となりました。
- **純利益と Non-GAAP の純利益:** 2017 年度の純利益は 6,880 万ドルで、前年度の 5,450 万ドルから 26%の増益。2017 年度の Non-GAAP の純利益は 1 億 800 万ドルで、前年度の 7,450 万ドルから 45%の増益となりました。
- **1 株当たり純利益と Non-GAAP の 1 株当たり純利益:** 2017 年度の完全希薄化後 1 株当たり純利益は前年度の 0.38ドルから 0.47ドルとなりました。これに対し、Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は、前年度の 0.51ドルから 0.73ドルとなりました。

Veeva の Tim Cabral 最高財務責任者 (CFO) は次のように述べています。「第 4 四半期には Veeva Vault で過去最大規模の取引が 2 件成立したこともあり、記録的な売上を達成することができました。複数の大きな市場で優秀な実績を挙げたことにより、当社の第 4 四半期の年率換算ベースの売上は 6 億ドルを超え、翌年の高成長と高収益に向けた礎を築きました。」

2017 年度および最近のハイライト:

- **顧客基盤の拡大:** Veeva の顧客数は、前年度末の 400 社から増加し、2017 年度末時点で 517 社となりました。その内訳は、Veeva CRM のお客様が 259 社、Veeva Vault のお客様が 334 社、Veeva OpenData のお客様が 90 社、Veeva Network のお客様が 47 社となっています。
- **継続的なカスタマーサクセス:** Veeva はカスタマーサクセスに重点を置いており、これが 2017 年度にも 127% という最高レベルのサブスクリプション契約売上高維持率の達成という結果につながりました。
- **業界での戦略的ポジション深化:** Veeva は大手製薬会社 25 社と共に業界標準化を推進する団体「Align Biopharma」の設立に参画しました。この団体は、医療従事者とライフサイエンス企業の連携の迅速化および簡便化のためのオープンな技術標準の策定を支援します。
- **Veeva Vault の本格展開:** Vault 製品は急速に売上高を伸ばし続けており、年率換算ベースで 2 億 2,000 万ドルを達成しました。第 4 四半期には過去最大の取引 2 件 (いずれも Veeva Vault RIM スイート製品) の契約を締結しました。
- **Veeva Commercial Cloud の拡大:** Veeva Commercial Cloud が年間を通じて売上を伸ばしました。これは新規の大型 CRM 契約を獲得できたこと、そして製薬会社トップ 20 社でグローバルに販売を拡大できたことに加え、主要製品である CRM 以外の新たな Veeva Commercial Cloud 製品の販売実績が過去最高を記録したことが大きな要因となっています。さらに第 4 四半期には、製薬会社トップ 20 の 1 社 (日本の国内最大手製薬会社の一つ) が新たに Veeva CRM での標準化を開始しました。

財務見通し:

2018 年度第 1 四半期(2017 年 2 月～2017 年 4 月)の Veeva の財務見通しは下記のとおりです。

- 総売上高は 1 億 5,100 万ドル～1 億 5,200 万ドル
- Non-GAAP の営業利益は 4,150 万ドル～4,250 万ドル
- Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は 0.18 ドル

2018 年度通年(2017 年 2 月～2018 年 1 月)の Veeva の財務見通しは下記のとおりです。

- 総売上高は 6 億 5,500 万ドル～6 億 6,000 万ドル
- Non-GAAP の営業利益は 1 億 8,000 万ドル～1 億 8,500 万ドル
- Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は 0.78 ドル～0.80 ドル

【Veeva Systems 社について】

Veeva Systems 社はグローバルなライフサイエンス企業向けにクラウドベースのソリューションを提供するリーディングカンパニーです。世界最大規模の製薬会社からバイオテクノロジー分野の新興企業まで 500 社を超える顧客を擁し、技術革新への取り組みや卓越した製品力によって、お客様の成功をサポートしています。Veeva は、サンフランシスコのベイエリアに本社を置き、ヨーロッパ、アジア、ラテンアメリカに拠点を展開しています。

詳しくは、<https://veeva.com/jp/>をご覧ください。

【Forward-looking Statements】

This release contains forward-looking statements, including the market demand for and acceptance of Veeva's products and services, the results from use of Veeva's products and services, and general business conditions, particularly in the life sciences industry. Any forward-looking statements contained in this press release are based upon Veeva's historical performance and its current plans, estimates, and expectations, and are not a representation that such plans, estimates, or expectations will be achieved. These forward-looking statements represent Veeva's expectations as of the date of this press announcement. Subsequent events may cause these expectations to change, and Veeva disclaims any obligation to update the forward-looking statements in the future. These forward-looking statements are subject to known and unknown risks and uncertainties that may cause actual results to differ materially. Additional risks and uncertainties that could affect Veeva's financial results are included under the captions, "Risk Factors" and "Management's Discussion and Analysis of Financial Condition and Results of Operations," in the company's filing on Form 10-Q for the period ended October 31, 2016. This is available on the company's website at veeva.com under the Investors section and on the SEC's website at sec.gov. Further information on potential risks that could affect actual results will be included in other filings Veeva makes with the SEC from time to time.

【本件に関するお問い合わせ先】

Veeva Japan 株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー5階
TEL : 03-6721-9800 FAX : 03-3449-7800 E-mail : japan.info@veeva.com